

## 保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	深切電気丸ノコ DCS-147		※お買い上げ日	保証期間
			平成 年 月 日	1年
※お客様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電話	( )		
※販売店	住所名	〒 ( )		

(注) ※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
    - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
    - (ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
    - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
  - (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
  - (ホ) 本書のご提示がない場合。
  - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談ください。
  - 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
  - 本書は日本国内においてのみ有効です。

お客様  
相談窓口

商品・修理品についてのお問い合わせは…

☎ 03-3252-8861

修理品の送り先…

〒340-0002 埼玉県草加市青柳6-30-9

株式会社 新興製作所 埼玉工場

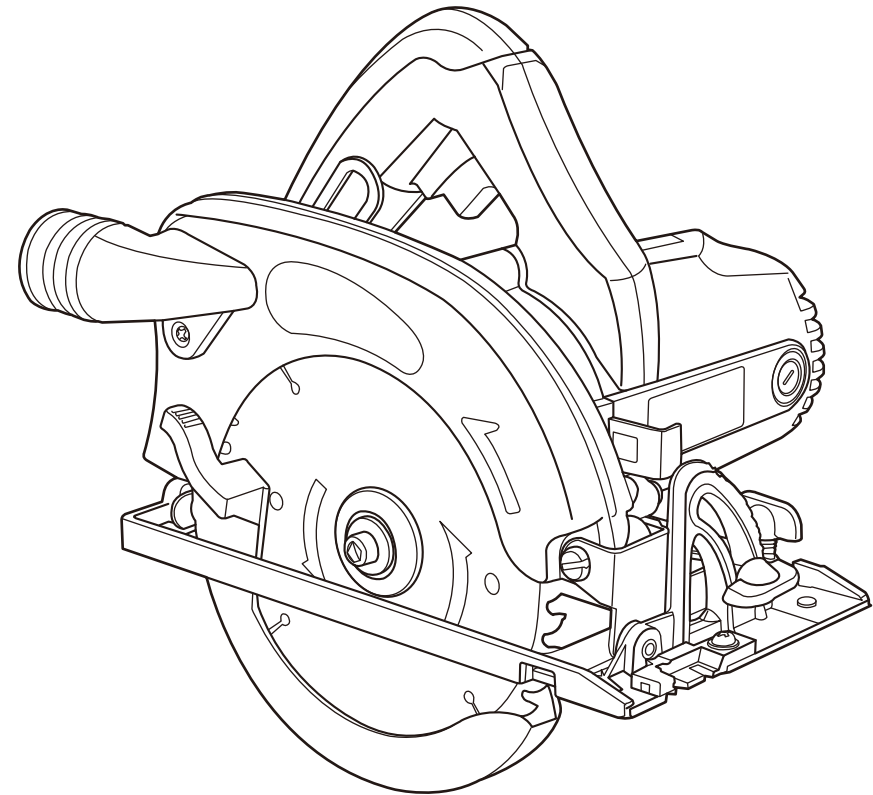
TEL:048-931-4151

**SHINKO** 株式会社 新興製作所

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600

# 深切電気丸ノコ

# DCS-147 取扱説明書



二重絶縁

このたびは深切電気丸ノコをお買い上げいただきましてありがとうございます。  
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。  
お読みになった後は、必ず保存してください。

### 安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「△警告」を必ず守って下さい。
  - ご使用前に、この「△警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
  - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- ※本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

### △ 警告

#### 1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

#### 2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業員以外には近づけないで下さい。又、作業員以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業員以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

### △ 警告

#### 3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

#### 4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼して下さい。
- ネジがゆるんでいたたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させてください。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

## ⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
  - ・ 異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
  - ・ コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具(スパナ、ネジ回し等)は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
  - ・ 工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
  - ・ 加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
  - ・ 不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
  - ・ 能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

## 5. 手入と保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
    - ・ 使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
  - 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
    - ・ 切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
  - 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
    - ・ 修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
  - 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。
- ☞前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

## 深切電気丸ノコご使用上のご注意

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、深切電気丸ノコについて、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

## 深切電気丸ノコご使用前の確認とご注意

- 使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。
  - 表示を超える電圧で使用しますと、回転が異常になり危険でけがの原因になります。
- ノコ刃や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。特にノコ刃止めネジ、その他のネジが確実に締まっているかを確認し、ゆるんでいるような場合は、強く締め付けてください。
  - 確実に締め付けていなければ、はずれたりしてけがの原因となります。
- ノコ刃、その他にヒビ割れなどの異常がないことを確認してください。万一ヒビ割れなどがありましたら、新しいものに交換してから使用してください。
- ノコ刃は銘板に表示してある直径147mm以内の範囲内で使用してください。
- ご使用前に安全カバーがスムーズに動くことをご確認ください。又、安全カバーを固定して使用することは絶対にしないでください。固定した使用は事故のもとになります。
- 作業前に人のいない方向にノコ刃を向けて空転させ、本機の振動やノコ刃の面振れなどの異常がないかをご確認ください。異常のままご使用になりますとけがの原因となります。

## 深切電気丸ノコご使用上のご注意

- 先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、深切丸ノコとしてさらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。
- 切断する材料の中に異物(釘など)がないか、材料の下に障害物がないかを確認してください。異物や障害物があると、刃こぼれだけでなく、けがの原因になります。
- 本機のスイッチをはなすと、ブレーキが働いて回転が急停止します。
  - ☞反発力で機体を落としますとけがの原因となります。
- ブレーキが作動したとき火花が発生しますが故障ではありません。切断する材料の回りに他の道具やコード線を近づけないでください。ノコ刃で手を切ったり、コードを切断して感電の恐れがあります。
- 本機を万力などで固定して使用したり、回転させたまま放置しないでください。
- 高いところで作業するときは、下に人がいないか確認してください。又、コードを引っかけて本機を落下させますと故障やけがの原因ともなります。

- 切断する材料は安定性のよい台の上に置いてください。安定性が悪い場合は必ず固定して切断するようにしてください。不安定のままで使用しますとけがのもとになります。
  - 切断中にノコ刃が切断する材料にはさまれないように台の位置を決めてください。台は切断する位置に近いところがより安全です。
  - 切断するときノコ刃がはさまれると、正常に回転しません。又、はさまれて回転が停止するとモーターの焼損につながります。
  - 切り落としが大きいときノコ刃がはさまれたり、切断する材料が割れたりしますので、切り落とし側にも台を設けてください。
- ☑️切り落とし側の台が高かったり低かったりしますと安全な切断ができません。同じ高さの台を用意してください。又、切り落とし材料がノコ刃に接触して飛散することを防止するため、ノコ刃の露出をより低くしてください。
- 使用中は本機を確実に保持してください。振れますと正確な切断ができません。
  - 使用中、本機の調子が悪いとき、異常が発生したときは、直ちにスイッチを切り、使用を中止してください。本機を点検し、異常がありましたら、販売店または弊社に修理を依頼してください。

## 仕様明細

形 式 名	DCS-147
電 動 機	直巻整流子電動機
電 圧	単相100V
周 波 数	50/60Hz
消 費 電 流	7.2A
消 費 電 力	700W
無 負 荷 回 転	4,500min <sup>-1</sup>
絶 縁	回二重絶縁
ノコ刃の寸法	外径147×内径20mm×歯数52P
最大切り込み深さ	約55mm(垂直)・36mm(45°)
傾 斜 切 断	0~45°
寸 法	245×210×200mm
質 量	2.5Kg
定 格 時 間	30分

※改良のため機能、形状等を変更することがあります。

## 延長コードのご使用について

- 電源が離れていて延長コードを使用するときは、本機を最高の能率でご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くご使用ください。
- 使用するコードの太さ(公称導体断面積)と最大長さの関係

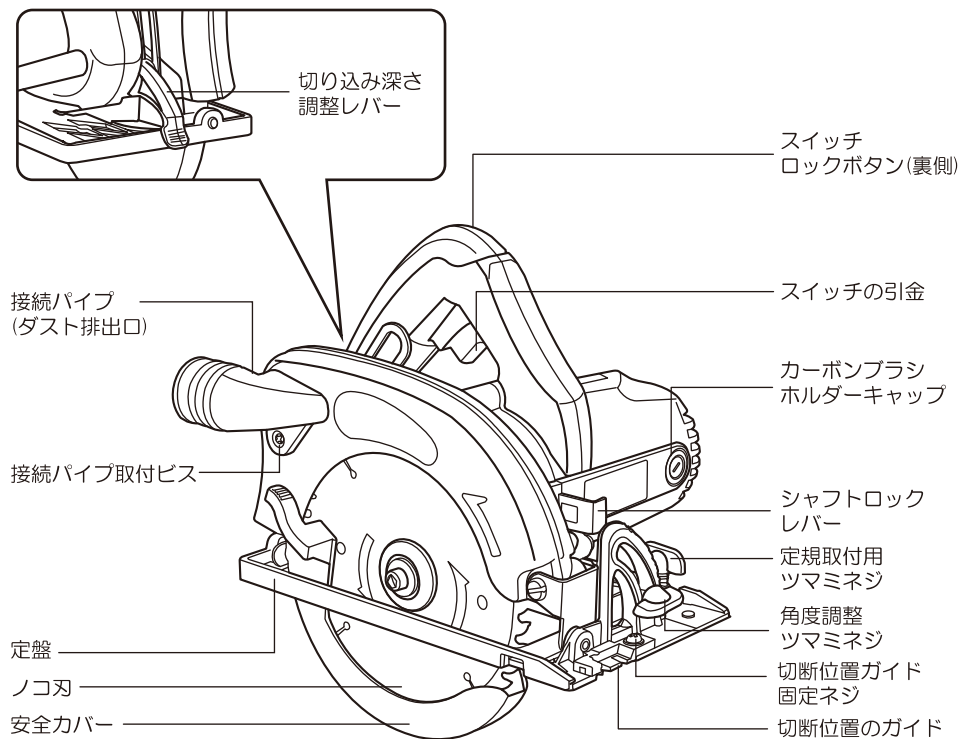
コードの太さ(導体公称断面積)	コードの最大長さ
1.25 mm <sup>2</sup>	10 m
2.0 mm <sup>2</sup>	20 m

## 用 途

- 木材の切断
- ☑️金属、石材等の切断作業はしないでください。



## 部品の名称



## 付属品の明細

チップソー	平行定規	六角棒レンチ	接続パイプ	木工用ダストバック

## ご使用前の準備

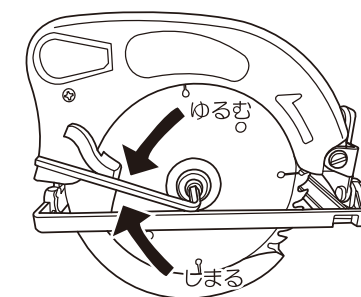
### ⚠ 警告

- ノコ刃の取り付け、取り外しのときは必ずスイッチを抜き取り、電源プラグを抜いてください。差込みプラグを電源に接続したままですと、突然に作動してけがの原因となります。
- ノコ刃など先端工具は、取扱説明書に従い確実に取り付けてください。
- 作業直後のノコ刃、材料、切り屑が熱くなっています。火傷の恐れがありますので、直ぐには触らないでください。
- 先端工具の交換は手袋、ウエスなどで手を保護して行ってください。けがの原因になります。

### ■ ノコ刃の取り付け、取りはずし方法

#### ● 取外し

- シャフトロックレバーを押し込んで、ノコ軸の回りを止め、六角穴付ネジを六角棒レンチで矢印方向に回して外してください。
- 外フランジを外し、安全カバーをいっぱい引き上げた状態で、ノコ刃を取り外してください。



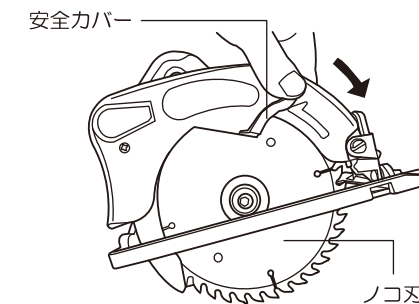
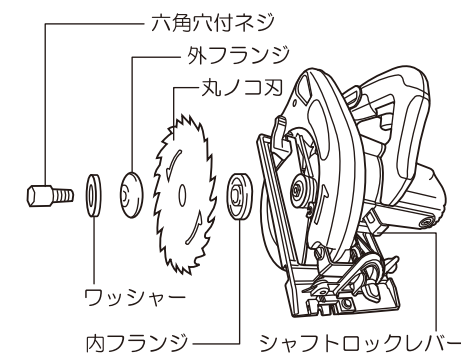
#### ● 取付け

- 取り付けするときは、取りはずす逆の要領で行ってください。
- 内フランジ→ノコ刃→外フランジ→ワッシャー→六角穴付ネジの順に取り付けてください。

Ⓢ ノコ刃を取り付けるときは、本機のカバーについてる矢印とノコ刃についている矢印の方向を合わせてください。

ノコ刃の取り付け後は、シャフトロックがⓈ元に戻って、ノコ刃が正常に回転することを確認してからスイッチを入れるようにしてください。

- 本機はノコ刃を取り替えることにより、木材以外にもプラスチック等を切断することができます。市販品のノコ刃の中から、材質に合ったものをお選び正確に装着して使用してください。



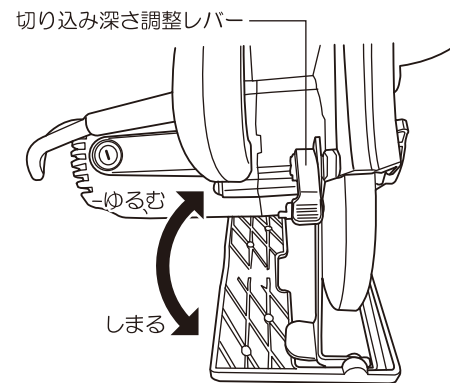
## ご使用方法

### 警告

- ノコ刃や付属品のセットは正確に取り付けしてください。確実にセットされていないと、作業中にはずれたり、思わぬけがの原因となります。
- 使用中は本機を確実に保持してください。
- 起動中はノコ刃に手を触れないでください。大変危険です。
- 本機を連続回転させたまま放置しないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 切断する材料の中に異物がないか、材料の下に障害物がないかを確認してください。異物や障害物があると、刃こぼれだけでなく事故の原因になります。
- 床、壁、天井等の作業をするときは、事前にその内部に配線、配管の有無を確認の上作業を行ってください。
- 作業直後のノコ刃、材料、切り屑が熱くなっています。火傷の恐れがありますので、直ぐには触らないでください。
- 作業時は本機を強く押し過ぎないでください。本機のモーターに強い負荷がかかり故障の原因となります。

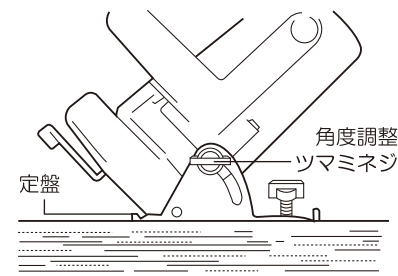
### 切り込み深さの調整

- 切り込み深さ調整レバーをゆるめると、ベースが上下に移動します。
  - お望みの切り込み深さに位置を決め、切り込み深さ調整レバーをしっかりと締めつけてください。
  - 切り込み深さ寸法はベース面から出ているノコ刃の寸法を測って決めます。
- ☑材料の厚みがうすいときは、切り込み深さを浅くして使用してください。



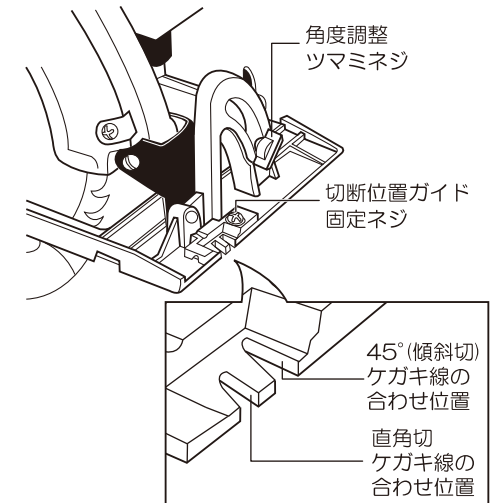
### 傾斜角度の調整

- 角度調整のツマミネジをゆるめて、お望みの角度に合わせてしっかり締めつけてください。
  - 角度は0°~45°の間で調整ができます。
- ☑傾斜角度目盛りは目安です。正確な切断が必要な場合は、不要な材料で試し切り確認の上、ノコ刃とベースの底面にさし金や直角定規などを当て、角度調整ツマミで調整・固定してください。



### 切断位置ガイド

- 直角切(傾斜が0°)をするときは、本機を上から見て右側の溝の左端にケガキ線を合わせてください。
  - 45°の傾斜切断をするときは、本機を上から見て左側の大きい溝の左端にケガキ線を合わせてください。
- ☑切断位置ガイドは出荷前に調整してありますが、不要の材料でテスト切りをしてご確認してください。万一狂いが生じたときは切断位置ガイド固定ネジをゆるめて調整をしてください。



### スイッチの操作

### 警告

- 使用電源は、銘板に表示してあるAC-100Vの電圧で使用してください。表示を超える電源に接続しますと、モーターの回転が異常に早くなり、本機が破損する恐れがあり危険です。
- 差し込みプラグを電源に差しこむ前に、スイッチが切れていることを確認してください。また、使用後はスイッチが切れていることを確認し、プラグを電源から抜いてください。

- スイッチの引金を引くと入り、離すと切れます。
  - スイッチの引金を引きながらロックボタンを押し込むと引金を離しても引金は固定され、連続回転します。停止させるときは、もう一度引金を引いてください。ロックボタンが解除され、回転が止まります。
- ☑本機はスイッチを切ると同時にブレーキがかかります。ブレーキがかかりますと反発力が発生しますので、しっかり保持してください。



### ■切断方法

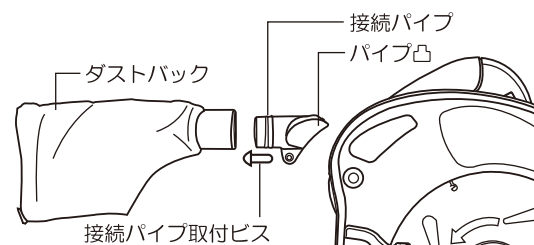
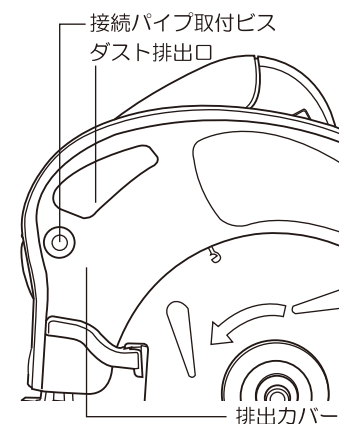
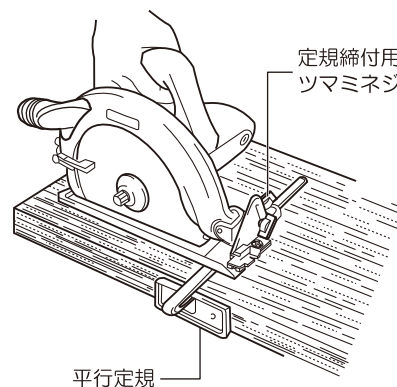
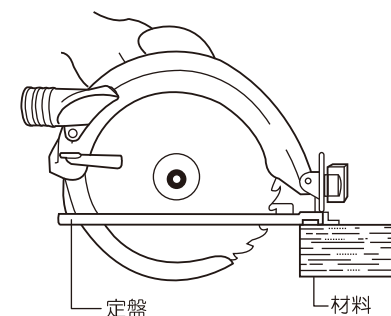
- ご使用前に安全カバーがスムーズに動くことを確認してください。又、安全カバーを固定して使用することは絶対にしないでください。固定しての使用は事故のもとになります。
- ⓧ切断中はノコ刃をこじったり、押しすぎないようにしてください。モーターに無理がかかるばかりでなく、反発力が生じ、けがの原因になります。
- 材料の上に定盤面をのせ、ノコ刃が材料に触れない状態でスイッチを入れてください。
- ノコ刃の回転が上がり、一定の回転になりましたら、定盤面を材料に密着させ、静かに前方へ押し進め切断してください。
- 切断面を一樣にするには、一定の速さを保ち、材料の質に合った送り速度で切断してください。

### ■平行定規の使い方

- 同じ幅でまっすぐ切断するときは、平行定規をご使用ください。
- 平行定規を取り付けるときは、定規取付用ツマミネジをゆるめて定規を差し込み、定規の側面にぴったりと付けてツマミネジをしっかりと締めつけてください。

### ■木工、塩ビパイプ等の切断をする場合

- 接続パイプは、切りくずをダストバックや掃除機に吸い込ませるときのパイプです。
- ①接続パイプ取付けビスを外してください。
- ②本機のダスト排出口に、接続パイプ凸部を差込んでください。
- ③接続パイプ取付け穴をブレードケースのネジ穴に合わせ、①で外した取付けビスを差込み、確実に締付けてください。
- ⓧ接続パイプの取付けが不十分だと接続パイプの破損などにより思わぬけがの原因になります。
- ④用途に応じて接続パイプにダストバック(付属品)や、吸じん機(市販品)を接続して使用ください。
- ⓧダストバックにたまった切りくずなどは、早めに捨ててください。
- ⓧ本機はダストバックに集塵されますが、吸じん機能はついていません。又、ダストバックを装着しないとダスト排出口よりダストが吹き出しますので、目や顔などに十分注意してください。
- ⓧ本機は金属用ノコ刃を取りつけての金属切断には使用できません。



### 保守、点検

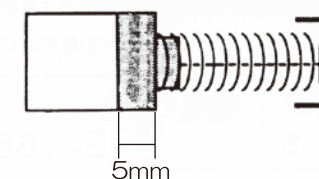
#### ⚠ 警告

- 保守、点検、部品の交換では必ずスイッチを切り、プラグを抜いてください。不意の起動によりけがの原因になります。

### ■カーボンブラシの交換

- 本機は消耗品のカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシが短くなった場合には交換が必要です。短くなったカーボンブラシをそのまま使用されますと、モーター焼けの原因になります。
- ①ブラシキャップを外し、千枚通しのような物をすき間に差し込み引き上げてください。
- ②新しいカーボンブラシをブラシホルダに差し込みブラシキャップを締めてください。カーボンブラシは2個同時に交換してください。

8×6×(長さ14.5mm)



### ■使用後の手入れ

- 各部のネジがゆるんでいないか、定期的に点検をしてください。ゆるみがある場合には締め直してください。
- 本体は、乾いた柔らかい布、石けん水を付けた布などで拭きとり、汚れを落としてください。
- ⓧシンナーなど石油類などでの清掃、又、水洗いは絶対にしないでください。

